

わかやま 県議会 だより

12月定例会号

No.43 平成31年【2019】
2月3日発行(年4回発行)

主な記事

2~3面 平成30年12月定例会の概要
4面 議会活動の紹介
県議会からのお知らせ

和歌山県の偉人 **井澤弥惣兵衛** 生年不詳~1738年(元文3年)



亀池にある井澤弥惣兵衛の碑

紀州藩溝ノ口村(現在の海南市野上新)で生まれ、紀州藩役人として紀の川の小田井用水や亀池(海南市)などの利水・治水工事を行いました。

その後、彼の手腕を認めた八代将軍吉宗の下、関東地方の見沼代用水の開削のほか数多くの新田開発を行い、人々の暮らしを豊かにしました。

福祉環境委員会



NPO法人和歌山子どもの虐待防止協会



福祉環境委員会としては、各方面と連携・協力しながら、県民が健康で活気のある生活を送れるように、今後も、福祉保健行政の推進・充実のため取り組んでいきます。

福祉環境委員会では、平成30年12月14日、和歌山市のNPO法人和歌山子どもの虐待防止協会において、児童虐待防止について調査を行いました。協会からは和歌山県内における児童虐待の現状と急増する虐待の社会的背景、虐待の予防・防止に向けた活動と今後の取組などについて説明を受けた後、意見交換を行いました。

パート2 常任委員会 活動レポート

6つの常任委員会のうち、
前号に引き続き、3つの
委員会の活動を紹介します！

経済警察委員会



↑小川工業株式会社



橋本市

経済警察委員会では、平成30年10月10日に橋本市で県内調査を行いました。まず、橋本市役所で、企業立地促進奨励金制度を活用した企業誘致について、企業誘致室の担当者から実績や課題などの説明を受けるとともに、新たな「あやの台北部用地」の開発など、今後の展望も踏まえた意見交換を行いました。また、固有の「ファインプレス」技術で業績を伸ばしている小川工業株式会社では、事業の概要説明を受けた後、県や橋本市の企業誘致奨励制度活用のメリットと課題点などについて意見交換を行いました。経済警察委員会では今後も、企業誘致をはじめ、商工業振興の各種施策展開について、全力で取り組んでいきます。

総務委員会



一般社団法人
南紀ウエルネスツーリズム協議会

総務委員会では、平成30年11月28日と29日に西牟婁郡において調査を行い、県関係では防災ヘリの活動状況や南紀白浜空港の今後の管理運営について、担当者から説明を受けました。また、上富田町の一般社団法人南紀ウエルネスツーリズム協議会では、町との官民協働で行う「スポーツによるまちづくり」について調査を行い、協議会が管理運営する上富田スポーツセンターを視察しました。白浜町では、テレワークによる働き方改革やテレワーカーの受入支援体制、企業と地域との交流による地方活性化などについて調査を行い、その後、白浜町ITビジネスオフィスにおいて、入居している2社から事業内容や地域との交流、働き方改革などについて説明を受けました。

すさみ町では、サイクリングによる地域振興や多世代交流施設「イコラ」の取組について調査を行い、「イコラ」を視察しました。総務委員会では、今後も、過疎化や災害等の対策に取り組んでいきます。



NECソリューションズ
ベータ(株)
(白浜町ITビジネスオフィス内)



(株)セルスフォース・ドット
コム
(白浜町ITビジネスオフィス内)

12月定例会の概要

会期 12月3日から19日までの17日間

一般質問議員 15人

| 12月10日(月) | 12月11日(火) | 12月12日(水) | 12月13日(木) |
|--------------------------------|-------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 濱口 太史 中 拓哉 片桐 章浩 新島 雄 | 中西 峰雄 多田 純一 尾崎 太郎 | 長坂 隆司 岩田 弘彦 菅原 博之 花田 健吉 | 堀 龍雄 中村 裕一 奥村 規子 井出 益弘 |

会期中の主な動き

■人権・少子高齢化問題等対策特別委員会 ……12月13日

議案等の議決結果

| 項目 | 件数 | 概要 | 結果 |
|---------------------|-----|----------------------------------|------------------|
| 予算案件 (知事提出) | 3件 | 平成30年度和歌山県一般会計補正予算 等 | 可決 |
| 条例案件 (//) | 11件 | 知事及び副知事の給与その他の給付条例の一部を改正する条例 等 | 可決 |
| 決算案件 (//) | 2件 | 平成29年度和歌山県歳入歳出決算の認定について | 不認定 |
| | | 平成29年度和歌山県公営企業決算の認定について | 認定 |
| その他案件 (//) | 26件 | 平成30年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等 | 可決 |
| 専決処分報告 (//) | 1件 | 請求異議の訴えの提起について | 承認 |
| 諮問 (//) | 1件 | 退職手当の支給制限処分に対する異議申立てに関する諮問について | 知事の決定書(案)は適当と認める |
| 意見書 | 7件 | 医療的ケア児及びその保護者を支援する取組の充実を求める意見書 | 可決 |
| | | 憲法審査会における実質論議の推進を求める意見書 | |
| | | 企業主導型保育事業の充実と改善を求める意見書 | |
| | | Society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書 | |
| | | 商業捕鯨再開を求める意見書 | |
| | | 認知症施策の推進を求める意見書 | |
| 義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書 | | | |

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約)

平成31年度新政策

問 知事4期目のスタートである平成31年度の当初予算編成における新政策の基本的な考え方はどうか。

答 第一に紀伊半島一周高速道路の実現をはじめとする道路などのインフラ整備や河川整備、津波対策などの防災対策を加速させること、第二にこれまで以上に産業振興に力を入れるとともに、IRの誘致やIT産業の集積、小型ロケット射場の誘致を推進すること、第三に地震・津波や風水害への対策を油断なく進め、医療や福祉、高齢者施策、教育などの充実に取り組みこと、第四にねんりんピック、ワールドマスターズゲームズ、国民文化祭など県民

産業廃棄物の不法投棄

問 不法投棄の現状はどうか。

答 現在、各保健所及び申本者1名の職員を配置するなど、不法投棄の取締りを行っています。また、さまざまな機会を通じて、不法投棄防止と通報の啓発・広報を行っています。今後は、不法投棄の情報提供に関する協定締結団体の拡大や監視カメラの増設、監視パトロールの回数増等により、監視体制をさらに強化していきます。

紀の川流域の水害対策

問 豪雨による浸水被害の軽減に向けた河道内の堆積土砂の撤去や樹木の伐採について、検討状況をはじめ、今後の方針・計画はどうか。

答 本年1月に設置された紀の川流域における浸水対策検討会において具体的な対応策について検討が進められており、国はこれまでも緊急的な対策として繁茂した樹木の局所的な伐採を実施しており、堆積土砂についても、計画的な撤去を予定していると聞いています。県としては、当検討会の結果も踏まえ、河道内樹木の伐採や堆積土砂の撤去が計画的かつ効果的に実施されるよう、引き続き、国

農林水産物の輸出戦略

問 輸出戦略に対する知事の考えはどうか。

答 農林水産物の輸出には、生産段階から輸送、販路開拓まで一貫した綿密な戦略が必要であると認識しています。海外で需要があり、かつ本県に優位性があるものを戦略品目とし、貿易に関する制約が比較的小さく市場規模が大きい国をターゲットに定め、販売していくなど、長期的視野に立った戦略を持って、輸出拡大につなげていきます。

台風21号による和歌山下津港の被害

問 和歌山下津港でも大きな被害が出たが、復旧の見通しはどうか。

答 雑賀崎工業団地では、護岸のかさ上げや補強、消波ブロックの増設などを行います。ガントリークレーンや県営の上屋については、国庫補助を活用して早期の復旧を図っていきます。北港区については、国の直轄災害復旧事業で復旧工事に着手すると聞いています。



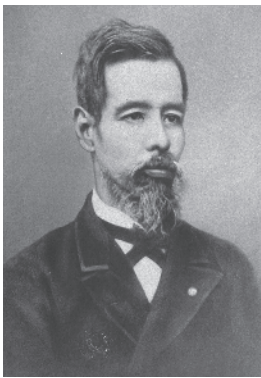
被害を受けたガントリークレーンと県営の上屋



家庭への訪問販売

問 訪問販売に対する規制と消費者の保護をどう考えているか。

答 訪問販売事業者の大半は、従業員教育を徹底し法令遵守に努めている健全な事業者ですが、一部の悪質な事業者による消費者被害防止のため、市町村や関係機関と連携して消費者への教育や啓発に努めています。なお、法令違反に対しては迅速で厳格な指導を行っており、特に悪質なものについては、警察に協力して検挙に至った例もあります。引き続き、悪質な訪問販売から消費者を守るよう取組を充実していきます。



陸奥宗光

統合型リゾート（IR）の事業者選定方法

問 IR誘致の成否は知事の今任期中に結果が出るが、事業者はどう選定するのか。

答 現時点では未定ですが、和歌山県IR基本構想（改訂版）の内容に則し、投資規模、事業実現性、地域経済への貢献度、県内観光資源の活用策、本県独自の依存症・破産リスク対策としてのIRカードの運用方法などの観点から、本県の発展に最も寄与する計画を提出した事業者を選考する仕組みにするつもりです。

外交史料展

問 外交の史料展や講演会を中高生の修学する機会にしてみらいたいと熱望するがどうか。

答 明治の外交史に燦然と輝く陸奥宗光の業績に触れる機会となる外交史料展の見学や、日本の外交史等について専門家から直接話を聞くことは、ふるさと教育とともに、歴史への興味・関心を高め、深い学びにつながる有意義なものと考えています。本県で外交史料展や講演会が開催される際には、市町村教育委員会とともに修学に活用できるように進めていきます。

高齢者への安全対策

問 高齢者ドライバーに対して、交通事故の抑制につながる自動ブレーキ装置の購入補助を行うべきと考えられるがどうか。

答 自動ブレーキ装置など、先進の安全技術が搭載された「安全運転サポート車」については、現在国において、官民一体による開発・普及が進められており、乗用車の自動ブレーキ装置の新車搭載率を2020年までに9割以上とする目標はすでに達成されつつあります。こうした中、補助は困難であると考えていますが、引き続き、高齢者ドライバーの安全運転対策に取り組んでいきます。

過疎地に対する知事の思いについて

問 「スーパーシティ」構想に関する片山地方創生大臣との面談において示された知事の過疎地に対する思いを伺う。

答 大臣には、過疎地に「スーパーシティ」のようなものをつくることができればよいが、そのためには多くの財政的支援が必要であると申し上げました。私は、若者や担い手不足に苦しむ過疎地域の窮状に危機感を持っています。このような地域でも住民が安心して暮らせるよう、県の「過疎集落支援総合対策」や「移住定住大作戦」をより積極的に進めるとともに、住民が夢と希望を持って暮らすことができるよう、新しい技術の

活用も含め、幅広い視点から振興策を考えていきます。

「スーパーシティ」…AI（人工知能）等を活用し、革新的な暮らしやすさを実現する最先端都市（国家戦略特区における想定）

あやの台北用地の開発

問 橋本市の「あやの台北用地」開発の進捗状況と完成を見据えた営業戦略はどうか。

答 現在、環境影響評価と実施設計の最終段階にあり、来年度には橋本市で入札を実施し、環境影響評価の意見を踏まえて工事着手の予定です。工事の完成を待たずに企業誘致の予約を受け付け、早く販売を開始したいと考えています。各種業界の動向を捉え、企業のニーズにきめ細かく対応した誘致活動を展開してまいります。

市町村国保料（税）の引き下げ

問 国民健康保険料（税）負担軽減のための公費負担について、知事の考えはどうか。

答 医療費の増加が見込まれる中で、国民健康保険制度を持続可能なものにしていくことは、国の責任であることと認識しています。今後、被保険者の負担軽減がより一層図られるよう、他の道府県と連携しながら国庫負担金の増額などさらなる財政支援の拡充を国に要望してまいります。

スマート農業の推進

問 ドローンやAIなどの最先端技術を活用したスマート農業をどのように進めていくのか。

答 スマート農業を進める上で、設備投資に対する支援や技術習得、生産者間の情報交流が重要と考えます。引き続き、補助事業による機器導入の支援を行うとともに、農機具メーカーと連携した現地実証、生産者間のネットワーク化などにも取り組む、さらなる普及を図ってまいります。



農業散布を行うドローン

養育費立替事業の創設

問 本県でも明石市の養育費立替パイロット事業と同等の事業を行うてはどうか。

答 本県では、調停の申立てから、履行勧告の申出、そして強制執行の申立てに至るまで、専門的な司法手続に係る弁護士相談を随時実施し、申立書類の記入方法や裁判所への提出方法について具体的な提言や指導を行う等、きめ細やかな支援を行っています。

「養育費立替パイロット事業」：市から業務委託を受けた保証会社が、ひとり親家庭との養育費保証契約により、養育費の不払い時に不払い分の立替え等を行うもので、明石市の試行的事業

重度心身障害児者医療費助成制度の拡充

問 重度心身障害児者医療費助成制度の対象に精神障害者を含めるべきではないか。

答 平成18年に創設された障害者自立支援法によって、それまでは身体障害者・知的障害者と精神障害者とは

平成29年度歳入歳出決算を不認定としました。

閉会中の継続審査となっていた平成29年度和歌山県歳入歳出決算について、平成30年10月17日から19日まで決算特別委員会を開催し、審査を行いました。その結果、有田振興局発注の漁港施設整備事業において、2件の工事が未竣工であったにもかかわらず、請負代金 約5,500万円を支出していたことが判明したため、本決算は認定すべきでないとされました。

12月18日の定例会本会議では、坂本登決算特別委員会委員長からのこの審査結果報告を受け、採決の結果、平成29年度和歌山県歳入歳出決算は全会一致をもって不認定とすることに決定しました。

県の決算を不認定としたのは、約20年ぶりのことであり、不認定とされたことを受け、12月19日の本会議において知事から、再発防止のために講じた措置の報告がありました。

なお、平成29年度和歌山県公営企業決算については、賛成多数により認定されました。



別の制度として行われていた福祉サービスや公費負担医療制度が、一元的な仕組みとなりました。これによって、精神障害者についても重度心身障害児者医療費助成制度でやっけて欲しいとの要望が強くなっており、同制度の対象とするよう市町村と相談しながら、現行制度の見直しを進めていきます。

議会活動の紹介 Topics

関西広域連合議会 11月臨時会



菅原 博之 議員

平成30年11月21日、関西広域連合議会11月臨時会が大阪府立国際会議場(大阪市)で開催され、本県議会からは、濱口太史議員、谷口和樹議員、菅原博之議員の3名が出席しました。

本会議においては、菅原議員が「関西広域連合の課税自主権」、「過疎地域や半島地域の振興」、「幹線鉄道ネットワークの強化」について質問しました。特に、「大阪を起点とする山陰新幹線、四国新幹線は、国土の双眼構造の一翼を担う関西圏の基盤として一日も早く実現する必要がある。将来的には、大阪から和歌山、新宮を経由し名古屋に至る紀勢本線への、フリーゲージトレインやミニ新幹線方式などの導入も含め、さらなる高速輸送を可能とする鉄道整備が必要と考える。山陰新幹線や四国新幹線の整備、在来幹線鉄道の高速化にどう取り組んでいくのか」とたずねました。

本質問に対し、下宏副委員(和歌山県副知事)から、「広域連合では、西日本における高速鉄道網の整備促進を図るため、四国新幹線、山陰新幹線等の基本計画路線の整備計画決定や、在来線の高速化に向けた助成制度の創設等について、『国の予算編成等に対する提案』において要望を行うとともに、昨年3月には、四国新幹線、山陰新幹線等の基本計画路線の整備計画決定に向けて、自民党政調会長等に要望を行っています。

今後とも、四国新幹線や山陰新幹線等の整備計画決定や在来線の高速化の実現に向けて、国などに働きかけてまいります。



近畿6府県議員 交流フォーラム

平成30年11月19日、近畿6府県の議員が一堂に会し、地方議会や近畿圏の共通課題などについて意見交換を行う「第15回近畿6府県議員交流フォーラム」が兵庫県議会において開催されました。参加者は総勢56名、本県からは藤山将材議長、岸本健副議長、尾崎太郎議員、立谷誠一議員、濱口太史議員、玉木久登議員、片桐章浩議員、岩井弘次議員、奥村規子議員、菅原博之議員の10名が参加しました。

午前の全体会議終了後、各議員が4つの分科会に分かれ、新川達郎同志社大学大学院教授(地方自治分科会)、湯川カチ一般社団法人リベルタ学舎代表理事(観光・文化分科会)、室崎益輝兵庫県立大学大学院教授(防災分科会)、筒井孝子兵庫県立大学大学院教授(医療・福祉分科会)のコーディネーターのもと、各府県の状況を踏まえた活発な意見交換を行いました。



県議会からのお知らせ Information

テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ/テレビ和歌山(WTV)

県議会だより(予定)
開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送
(2月定例会の放送 2/13、2/20~22、25~28、3/6)

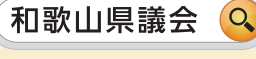
県議会手話だより(予定)
閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送
(2月定例会の放送 3/18)

ラジオ/和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト(予定)
開会、質問、閉会日の21時30分から15~30分間放送
(2月定例会の放送 2/13、2/20~22、25~28、3/6)

県議会ホームページ

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/cms/www/>



- ◆ 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- ◆ 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

「点字版・CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。詳しくは県議会事務局まで。

虚礼廃止にご理解・ご協力を!

- 県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っています。
- 冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄附行為の禁止(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く)

傍聴してみませんか

- ◆ 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- ◆ 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

| 平成31年2月定例会 会期日程(予定) | |
|---------------------|-------------------------------|
| 本会議 | 2月13日(水) |
| 本会議・常任委員会 | 2月15日(金) |
| 本会議(質問) | 2月20日(水)~22日(金)・25日(月)・26日(火) |
| 予算特別委員会 | 2月27日(水)・28日(木) |
| 常任委員会 | 3月1日(金)・4日(月) |
| 本会議 | 3月5日(火)・6日(水) |

※手話通訳者・要約筆記者をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- あいさつ状の禁止
- 議員名、議員団名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
- 中元や歳暮の贈答はしない
- お祝い・おくやみ電報等は出さない(親戚・友人は除く)

届けよう! みんなの声を県政へ! 和歌山県議会議員一般選挙

投票日 **4/7** (日)

投票日当日、投票に行けない方は、期日前投票を利用しましょう。

期日前投票は **3月30日(土)** から **4月6日(土)** までの間
詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会までお問い合わせください。

問 和歌山県選挙管理委員会
和歌山県明るい選挙推進協議会 ☎073-441-3785

